

浜田 広介



生誕130年
没後50年

記念事業 **10月7日** 13:30~16:00 (受付13:10~)
会場 ≫ ひろすけホール

入場無料
要申込み

講演
濱田吾愛

藤原雪

篠笛演奏

合唱

高島町少年少女合唱団
エーデルワイス
と町内の児童、生徒(有志)



お申し込みは**9月1日(金)**から浜田広介記念館へ

※上限に達し次第、締め切ります。

主催/公益財団法人浜田広介記念館 共催/ひろすけ会

後援/高島町、高島町教育委員会、山形県立米沢興譲館高等学校、米沢興譲館同窓会
山形銀行、NHK山形放送局、山形新聞・山形放送、山形テレビ、テレビユー山形
さくらんぼテレビ、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、河北新報
共同通信社山形支局、読売新聞山形支局、産経新聞社山形支局、NCV(株)ニューメディア

お申込み・お問合せ

まほろば・童話の里 浜田広介記念館
〒992-0334 山形県東置賜郡高島町大字一本柳 2110
HP <http://hirosuke-kinenkan.jp/>

☎ **0238-52-3838**

※このイベントは、置賜文化フォーラムの地域文化振興事業による補助を受けて実施します。

浜田 広介

生誕130年・没後50年記念事業

浜田広介（はまだひろすけ）

浜田広介は、山形県高島町出身の童話作家で「日本のアンデルセン」とも呼ばれています。日本の児童文学の先駆的存在で、作家人生50余年の間に、約1000編もの童話や童謡を世に送り出しました。代表作品として「泣いた赤おに」「りゅうの目のなみだ」「よぶこどり」「むくどりの夢」などがあります。

講演

はまだ わかな
浜田 吾愛



祖父・広介との思い出、ひろすけ童話の表現などについてお話しします。

濱田吾愛／浜田広介次男滋郎の長女。東京藝術大学非常勤講師。現在、浜田広介作品の著作権継承の代行をしている。

篠笛演奏

ふじわら ゆき
藤原 雪



「泣いた赤おに」をイメージしたオリジナル楽曲の演奏をお楽しみください。

藤原雪／上市市出身、篠笛・フルート奏者。天皇陛下御即位奉祝行事、ニューヨーク国連本部等で篠笛を演奏。山形県観光つや姫大使。

合唱

高島町少年少女合唱団
エーデルワイス
と町内の児童・生徒(有志)



浜田広介作詩、團伊玖磨作曲「ひろすけ童謡」の合唱を行います。

高島町少年少女合唱団エーデルワイス／高島町の小学生から高校生までの団員による町内外でミュージカル、演奏活動を実施。

関連イベント

◆企画展「一筋の道～編集者から作家へ～」／9月13日～11月26日 **要入館料**

広介の生誕130年・没後50年である今年、童話作家として「一筋の道」を歩みはじめた頃の広介の作品や関連資料を展示します。

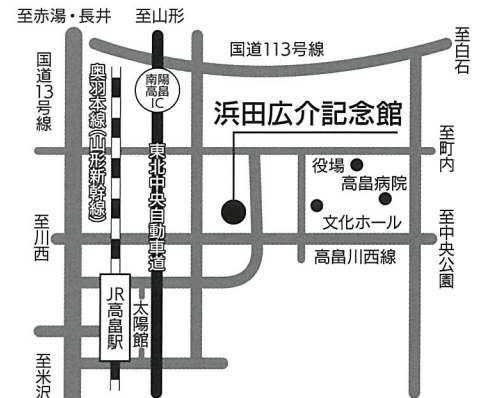
◆「ひろすけ童話を読む・読み解く～立ち止まりふり返りまたも行く～」／10月14日 13:30～15:00

主催／玉響 ～tamayura～ ひろすけ童話の朗読と解説をひろすけ生家でお楽しみ下さい。 **参加料1,000円**

お問い合わせ・お申し込み 玉響(金子)：080-6008-6752

まほろば・童話の里 浜田広介記念館 ご利用案内

入館料 大人500円 / 学生300円 / 小・中学生200円
団体料金・やまがた子育て応援パスポート割引あり
開館時間 9時00分～17時00分(最終受付16時30分)
休館日 月曜日(ただし9/18・10/9は開館)他9/19・10/10



■JR高島駅より車5分、徒歩20分
■東北中央道南陽高島ICより約10分